



協力会員の研修会で
体験をお話する鈴木さん

シリーズ
ボランティアの横顔VOI・2
鈴木みどりさん(緑区下九沢在住)
ふれあいサービス 協力会員

Q 活動のきっかけは
A 市協協会の事業にボランティアとして登録していたところ、市協協会の職員から「ふれあいサービスの協力を必要に感じませんか」と誘われたのがきっかけです。

Q どんな活動をしてい
A 「ふれあいサービスの協力を必要に感じませんか」と誘われたのがきっかけです。

「困っている人に何かしたい」「被災地には行けないけど身近な地域でボランティアしたい」：ボランティアに関心はあるけど、一人でなかなか行動に移せない。市社会福祉協議会(市協)はそんな皆さんを応援しています。初めてボランティアをする人への研修や活動の紹介などを行い、昨年は1万805人の市民がボランティアに参加しました。

また、困りごとのある方の支援もしています。お年寄りの「話し相手ほしい」、障害がある方の「散歩に付き添ってほしい」など制度では解決されない困りごとのある方に、手助けをする人を紹介・派遣して生活を支えています。

こうした市民同士の助け合いの活動は全国的に社会問題となっている「孤立化」や「無縁化」を防ぐものとして、期待が寄せられています。

「ボランティア」は市協協会の趣旨に賛同し、年会費を納めて支援していただく市民の方々。会費は一口200円から。昨年度は総額約4100万円のご支援をいただきました。

あなたも、地域のサポート一となり、住みやすいまちづくりに参加しませんか?

社会福祉協議会は
法律(社会福祉法)に基づき地域福祉を進めるために組織された民間の福祉団体です。市民の皆様やボランティア、福祉関係団体など



「ふれあいサービス」(有料の介助・家事援助サービス)のひとつ。Oさんは「1・2」と声をかけながらNさんの散歩に付き添います。

「困っている人に何かしたい」「被災地には行けないけど身近な地域でボランティアしたい」：ボランティアに関心はあるけど、一人でなかなか行動に移せない。市社会福祉協議会(市協)はそんな皆さんを応援しています。初めてボランティアをする人への研修や活動の紹介などを行い、昨年は1万805人の市民がボランティアに参加しました。

また、困りごとのある方の支援もしています。お年寄りの「話し相手ほしい」、障害がある方の「散歩に付き添ってほしい」など制度では解決されない困りごとのある方に、手助けをする人を紹介・派遣して生活を支えています。

こうした市民同士の助け合いの活動は全国的に社会問題となっている「孤立化」や「無縁化」を防ぐものとして、期待が寄せられています。

「ボランティア」は市協協会の趣旨に賛同し、年会費を納めて支援していただく市民の方々。会費は一口200円から。昨年度は総額約4100万円のご支援をいただきました。

あなたも、地域のサポート一となり、住みやすいまちづくりに参加しませんか?

社会福祉協議会は
法律(社会福祉法)に基づき地域福祉を進めるために組織された民間の福祉団体です。市民の皆様やボランティア、福祉関係団体など

あなたも地域のサポーター!
賛助会員大募集!

一般賛助会員	年額(一口)	200円
特別賛助会員(特に賛同いただける個人)	年額(一口)	1,000円
法人賛助会員	年額(一口)	20,000円

問 電話 市協協総務課 042-730-3888

テーマは「みんなのいいひと」
最優秀作品は、広報紙に掲載する他、キャラクターグッズを作るなど、市民の皆さんに、市協協やボランティア活動に親しみを持っていただくことを目的に使用します。

1 入賞と賞金 最優秀賞(1点)賞金5万円 優秀賞(2点)賞金5千円
※入賞者が中学生以下の場合は相当分の図書カード

2 応募締切 平成23年9月20日(火)

3 詳細は事務局で配布するチラシをご覧ください。ウェブサイトでもご覧いただけます。

問 総務課 ☎042-730-3888

相模原発ボランティアバス参加者 募集 活動期間:7月28日(木)~31日(日)

【スケジュール】28日:午後7時30分集合、29・30日:終日活動
31日:午前6時到着後解散予定

【活動内容】側溝の土砂上げ、家屋の片づけなど

【募集定員】20名(多数の場合は抽選)

【申込】7月15日(金)午後5時までに①名前②住所③電話番号④性別⑤年齢を明記の上、FAXかEメールにて送信 **¥10,000円**

① 相模原市在住、在勤・在学中で18歳以上の健康な方

問 市協 ☎042-756-5034 FAX042-759-4382
Eメール:tiiki@sagamiharashishakyo.or.jp

掲示板 社会福祉協議会(社協)は地域の福祉活動を応援しています

城山地区社協
ふれあいのつどい「原宿なごまーる」
赤ちゃんから大人まで、思い思いに過ごせる場所です。原宿地区を住みよい地域にするために集まった地域のみなさんと、今年から実施しています。皆様お越しください!

毎月第3木曜日
午前10時~午後3時(次回は7月21日)
1家族100円
原宿自治会南分館(緑区原宿2-36-4)

夏休み「こどもはあとふる講座」参加者募集!
災害時に自分ができる事は何か?みんなで一緒に考えてみよう!

<1日目> 8月2日(火)午前9時30分から正午
被災地のお話・応急処置を学ぼう!
<2日目> 8月3日(水)午前9時30分から正午
「災害時あなたならどうする?(選択ゲーム)」まとめ

城山地区内の小学校4~6年生
20名(先着順) 費用:無料
城山保健福祉センター

誰かと話したい、ほっとしたいあなたに「にこにこサロン」
毎月第3土曜日
午後1時~3時
城山保健福祉センター3階ボランティア室
おしゃべりやカラオケ、たまに豚汁やぼたもち作りもあります。
主催:精神保健ボランティアふきのとう
問 城山地区社協 ☎042-783-1212

いじめ・不登校障害児者の会「ヴォイス」
毎月第4日曜日
午後1時30分~4時
城山公民館4階 実習室
時間内自由参加(途中退出OK)のフリースペースです。
主催:ヴォイス

おもちゃの病院さがみこ
7月23日(土)開院!

おもちゃの病院は、おもちゃの修理を通して「ものを大切にする心」「創造する心」を子ども達に伝えたいと願うボランティアによる活動です。修理が必要なおもちゃがありましたら、お子様といっしょにお越しください。(実費はご負担ください)

奇数月の第4土曜日
午後1時~4時
さがみ湖リフレッシュセンター(緑区若柳1207-4)

相模湖地区社協
こんにちは赤ちゃん!
さがみこ「ぬくもり」支援事業

「相模湖地区に誕生した赤ちゃんを、地域みんなで祝福したい!」
赤ちゃんが誕生したご家庭に民生委員・児童委員、主任児童委員が手作りの赤ちゃん用品&おもちゃ(写真右)をお届けします。

相模湖地区にお住まいで平成22年1月1日以降に誕生した赤ちゃんのいるご家庭

問 相模湖地区社協
☎042-649-0202

橋本地区社協
「ぬくもり」料理交流教室開催

65歳以上の方を対象に「ぬくもり」料理交流教室を開催します。夏を乗り切るために、夏にあったエコなお料理を作りませんか?

7月25日(月) 午前10時~正午
橋本地区社協 ふれあいの家橋本「ぬくもり」(緑区橋本2-27-1)
創作夏そうめん料理 ¥100円
20名(先着順)
橋本地区社協
☎042-775-8801
ウェブサイト:
http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/chikushakyo/hashimoto/index.html

大沢地区社協
福祉サポーター募集!
~地域福祉にあなたの力を~

福祉活動にお手伝いいただける方(福祉サポーター)を募集しています。中学生以上で、地域福祉やボランティア活動に関心がある方はいつでも登録できます。お気軽にご連絡ください。

福祉映画会やバザー、交流会等のイベントの準備、参加者の手助け、写真撮影、PR誌の作成等

問 大沢地区社協
☎042-761-2610

日時 場所 金額 対象 内容
申込 問い合わせ TEL になります。

7/7 協がみはら中央版 製作/花谷 2校/加藤 3/4校/西村